



取扱説明書

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に本書およびパイロット信号発生器付属の取扱説明書を合わせてよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

取扱上の注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

付属品

取扱説明書……………1部
試験成績書……………1部

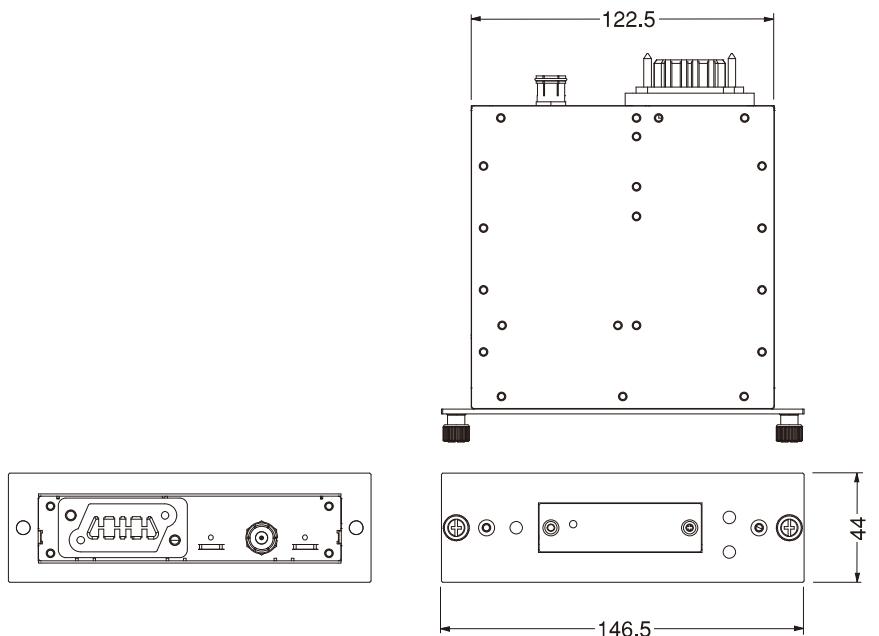
パイロット信号発生器 オプション発振ユニット Model **HEPG20BU**

特長

1. 本発振ユニットはラックマウント型パイロット信号発生器HEPG20Bに実装することができます。電源を入れる前に、本発振ユニットが正しく実装されているかを確認してください。
2. 出力レベルの調整をおこないます。工場出荷時は最大出力レベルの120dB μ Vに設定されています。前面の発振ユニット切替スイッチを使用して、発振ユニットの出力レベルを調整してください。(調整後、必ず発振ユニット切替スイッチはAユニット側に戻してください。)
3. アラームの再調整が必要なときはお客様窓口または支店・営業所にお問い合わせください。

※ ボリューム調整は軽く回る範囲内でおこなってください。無理に回したり押しつけたりすると、機器の故障の原因となります。

外観および寸法図



単位：mm
質量：0.6kg以下

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

⚠ 警告

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重複方式で動作可能な機器は、表示された重複電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。



- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 本器の上面カバー(接続端子部カバーは除く)をはずしたり、本器を改造したりしないでください。
また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

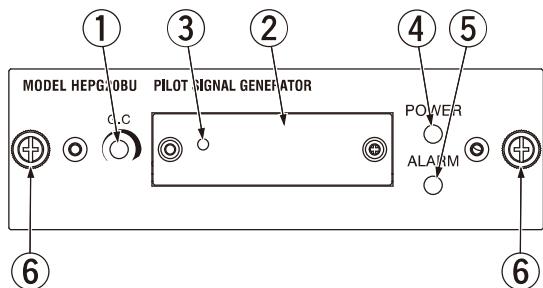


廃棄上の注意

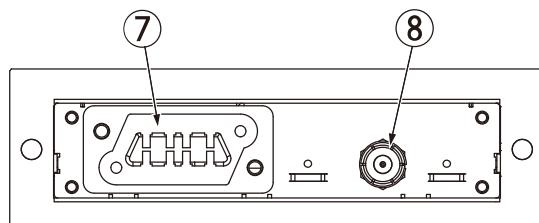
本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがって処理してください。

各部の名称および機能

■前 面



■背 面

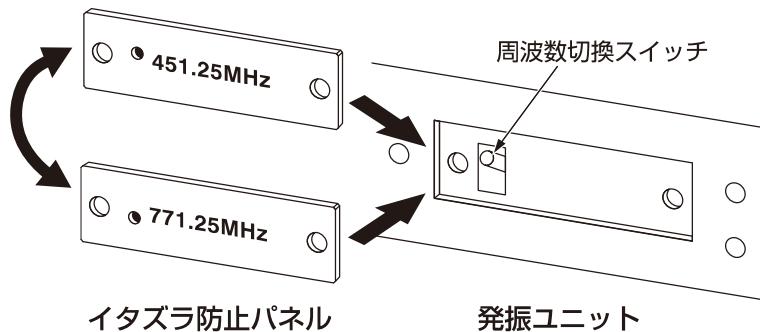


①	利得調整 (G.C) ボリューム	出力レベル調整用ボリュームで、0~10dBの可変範囲があります。
②	イタズラ防止パネル	周波数切換スイッチのイタズラ防止パネルです。周波数を切換えるときは、はずしてご使用ください。
③	周波数切換スイッチ	発振周波数を切換えるスイッチです。スイッチ上側のとき451.25MHz、スイッチ下側のとき771.25MHzになります。
④	パイロットランプ (緑)	電源スイッチを入れるとLEDが緑に点灯します。
⑤	アラーム表示ランプ (赤)	発振ユニットが異常のとき点灯します。 両発振ユニットの発振周波数が異なるとき点滅します。
⑥	発振ユニット取付ねじ	発振ユニットを本体へ固定するためのねじです。
⑦	電源・制御信号入力・出力端子	電源供給および制御信号入出力をする端子です。
⑧	出力端子	RF出力端子です。

発振周波数切換方法

発振周波数の切換は、周波数切換スイッチでおこないます。工場出荷時は、周波数切換スイッチは下側の771.25MHzに設定されています。451.25MHzをご利用になる場合はイタズラ防止パネルを取りはずして、周波数を切換えてください。また、周波数によってイタズラ防止パネルの表裏が異なりますので、パネル表面の表示周波数と使用周波数が一致するようにパネルを取付けてください。

※必ず両ユニットが同じ発振周波数になるよう切換えてください。両ユニットの発振周波数が異なるとき、アラーム表示ランプが点滅します。



標準性能表

項目	性能	備考
出力周波数 (MHz)	451.25 / 771.25	2周波数切換式
出力インピーダンス (Ω)	75	F型接栓
最大出力レベル (dB μ V)	100	
出力レベル調整範囲 (dB)	0~-10以上	連続可変
出力VSWR	2.0以下	
出力レベル安定度 (dB)	± 0.5 以内	
出力周波数偏差 (kHz)	± 10 以内	
スリアス妨害比 (dB)	-35以下	10~2602MHz
電源電圧 (V)	DC12 / 3.3	
消費電流 (A)	0.08 (DC12V) 0.10 (DC3.3V)	最大
使用温度範囲 (°C)	0~+40	本体周囲温度
外形寸法 (mm)	44 (H) × 146.5 (W) × 124.5 (D)	突起物含まず
質量 (kg)	約0.6	

保証書

型名	HEPG20BU		製造番号	
お客様	お名前			
	ご住所			
		電話番号	()	
お買上げ日	取扱販売店名・住所・電話番号			
年 月 日				
保証期間(お買上げ日より) 本体 1年 (但し消耗品は除く)				

2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
- ① 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ② お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
 - ④ 海岸付近、温泉地等の地域における公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
 - ⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
 - ⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
 - ⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
 - ⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
 - ⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
 - ⑩日本国外で使用された場合の故障および損傷。
 - ⑪本書のご提示がない場合。
 - ⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は別紙の店舗一覧をご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。
- ②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

(This Warranty is valid only in Japan)

5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

お客様窓口

 0570-091039

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

ナビダイヤルが利用できない場合は  (03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

5104614 平成26年11月